

給水装置への凍結工法の取扱いについて

(制定 昭和 50 年 4 年 14 日課長決)

(最近改正 令和 4 年 3 年 30 日)

1 目的

この要領は、給水装置の漏水修繕に採用する凍結工法の施行にあたって必要な事項について定める。

2 適用範囲

原則として呼び径 30mm から 50mm までの給水管及び 75mm の金属製給水管又はその継手並びに止水器具の漏水又は機能不良の修繕で修繕箇所の上流側に止水器具のないもの及び既設給水管からの分岐工事に適用する。

附則

この規定は、昭和 50 年 5 月 1 日から施行する。

附則

この改正規定は、昭和 52 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この改正規定は、平成 10 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この改正規定は、平成 20 年 5 月 7 日から施行する。

附則

この改正規定は、平成 23 年 5 月 1 日から施行する。

附則

この改正規定は、平成 28 年 7 月 1 日から施行する。

附則

この改正規定は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

附則

この改正規定は、令和元年 6 月 5 日から施行する。

附則

この改正規定は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。